

10月は『やまぐち家庭教育支援強化月間』です

県では、家庭の元気応援キャンペーンを実施しています。家庭や地域での教育やしつけについて、みんなで考えてみませんか。



ファミリン

- ◆ 子どもたちに、「早寝早起き朝ごはん」など、基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。
- ◆ 家族でふれあう機会を大切にしましょう。
- ◆ 子どもたちがお手伝いをすることで、家族に役立った喜びや責任を果たした達成感を実感させましょう。
- ◆ 父親の家庭教育への参加をすすめてみましょう。

早寝早起き朝ごはん
本を読んで外遊び
みんな仲良く今日も元気



◆ 問い合わせ 教育委員会 社会教育課
☎0820 (78) 2205

安全のためにも不良なコンセントがないか調べたり、長期不在するような場合には戸別受信機の右側面(写真②)にある電源スイッチを切って、さらに電源をコンセントから抜いておきましょう。

戸別受信機の電源がきちんとコンセントに差し込まれていれば電池は1年以上大丈夫ですが、何らかの理由で電源をコンセントから抜いた場合には早く電池の残量が少なくなり警告音等が鳴ってしまいます。

一番多い原因はコンセントが古くなり接触が悪くなっている場合です。また、長期間家を空けるためブレーカーを落として出かけるような場合も電源が供給されないで電池がすぐになくなってしまいます。

戸別受信機には「プツ、プツ、プツ」と音が鳴り止まないという問い合わせが数件ありました。

戸別受信機には停電時にも使えるように電池が内蔵されています。電池の残量が少なくなったときに警告音が鳴り表示ランプが赤く(写真①)点滅します。

▼戸別受信機の電池切れについて

防災行政無線整備

安心のあるまち

第15回

■ 問い合わせ
政策企画課
☎0820
(74) 1007

また、停電等にそなえ予備の電池(単2アルカリ電池4本)や懐中電灯やラジオなどもいつでも使えるよう準備しておきましょう。



②電源スイッチ



①表示ランプ

「平和市長会議」に加盟しました

「平和市長会議」は唯一の被爆国として、広島・長崎が核兵器廃絶に向けた国際世論の喚起のため、国内はもちろん、各国都市の連帯を呼びかけており、世界各地で様々な平和活動が推進されています。

現在世界134カ国、3,047都市が、また日本では366の市町村が加盟しております。町では、この基本理念や活動趣旨に賛同し、このほど「平和市長会議」に加盟しました。

町としては、平成19年12月21日の、町議会においての「非核平和都市宣言」決議を尊重し、「核兵器廃絶・平和自治体宣言の町」としての活動に取り組んでいきます。

核兵器のない 平和な世界を つくろう！！